

食品による健康被害の発生防止のため、事業者が食品等のリコールを行った場合は、食品衛生法及び食品表示法に基づき、一元的管理でリコール情報を行政に届け出ることが令和3年6月1日より義務化されています。リコール情報を行政が確実に把握し、的確な監視指導や消費者への情報提供がなされていますので、主な事項をお伝えします。

食品リコール情報の届出から公表までの流れ



報告対象

食品衛生法違反又は違反のおそれのあるもの

- 例）●腸管出血性大腸菌に汚染された生食用野菜
●ナチュラルチーズなど加熱せずに喫食する食品
●シール不良等により腐敗・変敗した食品
●硬質異物（ガラス片、プラスチック等）が混入した食品
●一般細菌数や大腸菌群などの成分規格不適合の食品
●添加物の使用基準に違反した食品

食品表示法違反のもの（アレルゲンや消費期限等の安全性に関する表示違反）

- 例）●小麦粉を使用しているにもかかわらず、小麦のアレルゲン表示が欠落した食品
●消費期限について、本来表示すべき期限より長い期限を表示した食品
●保存温度について、本来表示する温度よりも高い温度を表示した食品
●アスパルテームを使用しているにもかかわらず、
「L-フェニルアラニン化合物を含む旨」の表示が欠落した食品

届出状況（食品表示法関連が多い）

食品等リコール情報の報告内容では、**アレルゲン**や**消費期限**等の安全性に関する表示の欠落や誤りといった**食品表示法**に基づく届出が半数以上を占める状況で、業種別回収理由件数では、**販売業（スーパー）**が一番多く、次いで**製造業**、**その他販売業**、**飲食店**の順となっており、これらは消費者庁の食品表示法に基づく自主回収の届出状況（運用開始の令和3年6月1日～令和5年3月末時点）により報告されています。

一方で、食品衛生法に基づいたリコール事例の理由としては、シール不良のおそれ、回収命令該当食品である旨等、異物混入の事例が報告されています。

食品表示法に基づく事例【業種別の回収理由件数】

業 種	回収の理由	アレルゲン 28品目（L-フェニルアラニン化合物を含む旨を含む）	表示期限 （保存方法の重複を含む）	保存方法 （温度帯変更を含む）	個別的義務表示 （別表第19・24関係）	その他	計 （%）
販売業（スーパー）		962	308	64	16	51	1,401 (57.9%)
製造業		273	259	8	6	34	580 (24.0%)
販売業（その他）		164	122	9	6	13	314 (13.0%)
飲食店 （持ち帰り弁当店を含む）		47	35	3	—	3	88 (3.6%)
その他		17	13	—	—	5	35 (1.4%)

2023年8月に発表された主な食中毒情報

発表日	発生場所	患者数	原因食品	病因物質	原因施設	行政処分
8/1	高知県	58人	不明(給食)	カンピロバクター	給食(保育施設)	3日間調理業務停止
8/1	東京都	4人	7月9日に提供した食事	カンピロバクター	飲食店営業	7日間営業停止
8/3	東京都	3人	提供した食事	腸管出血性大腸菌O157	飲食店営業	7日間営業停止
8/3	東京都	1人	刺身	アニサキス	魚介類販売業(量販店)	1日間の営業停止
8/15	北海道	7人	7月26日に提供した食事	カンピロバクター	飲食店営業	3日間営業停止
8/16	長野県	6人	8月7日に提供した食事	黄色ブドウ球菌	飲食店営業(旅館)	3日間営業停止
8/17	石川県	93人	湧き水を使用し、提供した食事(推定)	カンピロバクター	飲食店営業	3日間営業停止
8/17	福井県	13人	会席料理	ノロウイルス	飲食店営業	2日間営業停止
8/17	熊本県	7人	8月5日に提供した食事	カンピロバクター	飲食店営業	3日間営業停止
8/18	北海道	6人	8月11日に提供した食事	黄色ブドウ球菌、セレウス菌	飲食店営業(臨時営業)	—
8/21	東京都	—	8月10日に提供した食事	アニサキス	飲食店営業	1日間営業の一部停止
8/22	神奈川県	17人	8月14日に提供した食事	ウエルシュ菌	集団給食施設(高齢者施設)	調理業務禁止
8/22	山形県	17人	馬刺し(推定)	腸管出血性大腸菌O157	食肉処理施設	3日間営業停止
8/23	三重県	18人	8月14日に提供した食事	黄色ブドウ球菌	飲食店営業(ホテル)	営業禁止
8/24	長野県	7人	卵とじかつ丼	サルモネラ属菌	飲食店営業(弁当)	3日間営業停止
8/29	和歌山県	113人	弁当13種類	サルモネラ属菌	飲食店営業	3日間営業停止
8/31	東京都	1人	コース料理	アニサキス	飲食店営業	1日間営業の一部停止
8/31	大阪市	3人	コース料理等	カンピロバクター	飲食店営業	1日間営業停止

●この食中毒情報は、新聞やインターネット等の情報を基に作成しています。なお、今後患者数や病因物質等が変わる場合があります。
●(—)表記は情報なし。

2023年8月に公表された主な行政情報

- 内閣官房** ・2023年8月22日 「集団生活の感染を防ぐための換気対策 保育所等及び高齢者施設の事例集」
解説編 https://corona.go.jp/proposal/pdf/kanki_jirei_kaisetsu_20230814.pdf
ケース編 https://corona.go.jp/proposal/pdf/kanki_jirei_case_20230814.pdf
- 厚生労働省** ・2023年8月4日 令和4年「労働安全衛生調査(実態調査)」の結果を公表します
<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/r04-46-50b.html>
- ・2023年8月9日 事務連絡 新型コロナウイルス感染症に関する住民への注意喚起等の目安について
<https://www.mhlw.go.jp/content/001133038.pdf>
- ・2023年8月10日 新型コロナワクチン 令和5年秋開始接種についてのお知らせ(2023年8月10日)
令和5年秋開始接種 第1報 オミクロン株(XBB.1.5)に対応したワクチンの接種が開始されます。
<https://www.mhlw.go.jp/content/001133311.pdf>
- ・2023年8月24日 薬生食監発0824第1号 毒キノコによる食中毒の注意喚起について
<https://www.mhlw.go.jp/content/001139097.pdf>
- ・2023年8月29日 令和4年度における「輸入食品監視指導計画に基づく監視指導結果」及び「輸入食品監視統計」の公表
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_34801.html
- 農林水産省** ・2023年8月3日 EU、ノルウェー及びアイスランドが日本産食品の輸入規制の撤廃規則を施行(東日本大震災関連)
https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/chiiki/230803_22.html
- ・2023年8月15日 スイス及びリヒテンシュタインが日本産食品の輸入規制を撤廃(東日本大震災関連)
https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/chiiki/230815.html
- ・2023年8月24日 ALPS処理水の海洋放出に伴い規制を強化した国・地域に関する情報(令和5年8月24日掲載)
https://www.maff.go.jp/j/export/e-shorisui/kaiyou_houshutsu.html
- ・2023年8月31日 カナダに有機表示をして酒類を輸出できるようになりました!〜有機酒類の相互承認はカナダが初〜
<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/ninsyo/230831.html>
- 食品安全委員会** ・2023年8月17日 食品安全委員会の20年を振り返る 第4回 「健康食品」は安全とは限らない〜委員長らが異例の呼びかけ
https://www.fsc.go.jp/iinkai/20shunen/04_kenkoshokuhin.html
- ・2023年8月24日 20周年記念誌「食品安全委員会の20年 〜日本の食品安全を守るために〜」(2023年7月1日発行)を掲載しました
https://www.fsc.go.jp/iinkai/20shunen_kikaku.data/20shunenkinenshi.pdf



アンケートに
ご協力ください

今後の紙面づくりの参考にさせていただきたく、情報紙『SARAYAコミュニケーション』
についてのアンケートへのご協力をお願いいたします。

<https://forms.gle/1vd6nzdRoeYEXGk57> ◀◀ アンケートはこちらから ▶▶



SARAYA
<https://pro.saraya.com/sanitation/>

サラヤ株式会社
東京サラヤ株式会社

衛生学術課 mail ▶ sanitation@saraya.com
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-6-1 食品衛生センタービル4F